

被爆80年

憲法講座

「核兵器も戦争もない

世界」を創る



日本反核法律家協会会長、弁護士

大久保賢一

「戦争が起るやいなや双方とも水爆の製造にどりかかるであろう。なぜなら、もし一方がそれを製造して他方が製造しな

「ラッセル＝アインシュタイン宣言」の論理
このことについて、例えば、「ラッセル＝アインシュタイン宣言」は「近代兵器や禁止されるなら、おそらく戦争はつづけてもかまわないと思っ

「非核と平和を一体として草の根から運動を進めましよう」と呼びかけて

「核兵器も戦争もない世界」を創るための営みを続けようではないか。

おおくぼけんいち 東北大学法学部卒、法務省勤務、1979年弁護士登録(埼玉弁護士会所属)。「原爆裁判」を現代に活かす「被爆80年にあたっての提言核兵器廃絶」と憲法9条Ⅱ(共に日本評論社)など著書多数

核兵器廃絶と9条擁護の関係
皆さんの中には、核兵器廃絶についても9条擁護についても、熱心に取組んでいる方が多いだろうと思います。両方とも大事な課題ですから至極当然だと思います。けれども、違う課題でもあるのです。

核兵器を使用しなくても戦争は可能だからです。現に、核兵器は使用されない武力行使は行われています。違つ言い方をすれば、核兵器をなくしても非核兵器による戦争は残るかもしれないのです。核兵器廃絶は喫緊の課題ですが、資本主義社会では軍隊の廃止は無理だという意見もあるく

〈最終回〉核兵器廃絶と憲法の世界化を一体に



虐殺、戦争やめよと各地で街頭宣伝が広がっている。写真は、新潟県本部のとりくみ

「だれも殺すな」
いとなれば、それを製造した側はかならず勝利する。

反核平和の営みを続けよう
この80年間、核兵器は実戦では使用されていませんし、日本軍は交戦していません。それは、単に「ラッキーだった」ということではありません。

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ

ホットライン



楽しく体を動かして▲沖縄
次世代会員からは「やりたいことも1人じゃなかなかできないが、新

【眞本部 下山萌子】親子リズム小組を始めて約2年。今回の例会は32人(子ども15人、大人17人)その内、約半分は初参加でした。

緊張していた子どもたちからも笑い声があがり楽しく体を動かしました。その後は新婦人しんぶんを使い、会の歴史や運動に触れ、沖縄の次世代活動の紹介後、交流タイム。「普段は子どもと関わりが少ないパパも一緒に触れ合い遊びができて

【松戸支部小金原班 寺島ヒロ子】私たちの班会は、誕生日の方を中心に、おしゃべり班会と名づけて開いています。当事者にささやかな花束をお渡ししてひと言。あと、参加者の近況報告。

輝いていたとき、体力が落ちて悔しい日々、腹立たしい政治の話、家族の介護に奮闘の毎日、新聞をにぎわす話題など、いろいろな。その後、童謡で手話の練習、オカリナの伴奏で青春時代の歌を歌って、3時半閉会。



カラフルですてき！▲山梨

【笛吹支部 広瀬舞子】支部の次世代3人と子ども2人で初めて集まりました。初めて次世代で集まった

「平和の問題や軍事強化されている現状に、自然体や子どもの遊び場づくりなど感想が出されました。次世代会員からは「やりたいことも1人じゃなかなかできないが、新